

# 足立区議会だより

No.53

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



中川の投網まつり

## 昭和54年度予算など可決

### 第1回 定例会

昭和54年足立区議会第1回定例会は、3月1日から3月22日まで22日の会期で開かれました。

この定例会では、昭和54年度東京都足立区一般会計予算を

初めとする区長提出議案38件、議員提出議案1件のほか区民からの請願・陳情が審議されました。

#### 第1日(3月1日)

冒頭、長谷川区長から発言がありました。その中で昭和50年4月に初の公選区長として就任してから現在までを顧みて「経済の高度成長から低成長への転換とそれに伴う国家財政、地方財政の悪化の中で私は行政の基本を区民本位の区政の推進として、生活環境の整備、社会福祉の充実、青少年の健全育成、公害防止と緑化の推進および大震災火災対策の5つの柱を中心に区政を展開してまいりました。これら多くの事業は所期の成果をあげたと確信しておりますが、一部には率直に申し上げて期待したほどの効果のあがっていないもののあることも事実であります。しかしながらこれらの事務事業は明るく住みよい足立区の建設に向かって着実な歩みを進める大きな礎となっていることを信じております。」と述べました。

このあと監査委員永島安三議員から昭和53年度足立区国民健康保険保養所、区



議案や請願箇所を見る土木委員会

立湯河原区民保養所、区立保育所、区立上総養護学園の各事務監査の結果について報告がありました。

第2日(3月2日)

前日に引き続き3議員が質問を行った後昭和54年度各会計予算案を審査するため予算特別委員会が設置され、これらの予算案が付託されました。

続いて昭和53年度東京都足立区一般会計補正予算(第3号)ほか議案の提案理由説明があり、それぞれの所管委員会に付託されました。

また区民から提出された請願・陳情は各委員会に付託されました。

第3日(3月10日)

各委員会に付託されていた議案のうち昭和53年度東京都足立区一般会計補正予算(第3号)ほか6件の議案が審議され可決、成立しました。

第4日(3月22日)

予算特別委員会で審査されていた昭和54年度各会計予算案は、安達正興委員長から審査の結果報告があり、いずれも原案どおり可決されました。そのほかの区長提出議案も各委員会の審査結果どおり可決されました。

つづいて都市計画特別委

員会委員のうち共産党区議団所属委員を除く委員が提案者となった「都市計画街路補助第136号線等整備促進に関する意見書」(提案説明者中川外行委員長(社))が提案され採決の結果、可決されました。

また区民から提出された請願・陳情は10ページのとおり決定しました。

可決した主な議案

昭和53年度東京都足立区一般会計補正予算(第3号)

特別区債を主とする歳入により15億6,988万3,000円を増額補正するものでおもな歳出は、公共施設建設資金積立金、開発公社

業務委託経費等総務費です。

これで当初予算からの合計は80億1,763万1,000円になります。

昭和54年度東京都足立区一般会計予算

本年度予算は、昨年度当初予算額より4.9%の増77億2,700万円です。

新年度予算編成に当っては、4月の区長、区議選をひかえ基本的には新規施策にかかる経費を計上せず、選挙後の補正予算において計上するという「骨格予算」の考え方がとられております。

また本年度東京都予算は、特別区への補助金の計上の一部カットされているなどきびしい「骨格予算」であるにもかかわらず行政の継続性、区民自治の立場から自主的な予算編成を行い区民の生活環境整備、義務教育施設、福祉事業など刻の猶予も許されない事業や経常的経費については年間分が計上されています。

昭和54年度東京都足立区国民健康保険特別会計予算

歳入、歳出にそれぞれ162億6,702万円計上されております。

昭和54年度東京都足立区用地特別会計予算

歳入歳出にそれぞれ2億50万円計上されております。

東京都足立区議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

区議会議員の期末手当の算定方法を改めるものです。

東京都足立区職員定数条例の一部を改正

写真説明  
足立区の風物の投網まつりが今年も行われました。威勢のよい掛声とともにみごとな手さばきで網が打たれました。

する条例

東京都足立区附属機関の構成員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

附属機関の新設、廃止に伴い、その構成員の報酬等について定めるものです。

東京都足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与を改定するものです。

東京都足立区住宅修繕資金基金条例の一部を改正する条例

題名を東京都足立区住宅修繕資金及び宅地整備資金基金条例に改め宅地整備資金の貸付を行うものです。

東京都足立区中高層建築物等の建築に係る紛争の予防及び調整条例

中高層建築物等の建築により生ずる紛争の予防と調整に関し、必要な事項を定めるものです。

東京都足立区の福祉地区および福祉に関する事務所設置条例の一部を改正する条例

足立区北部福祉地区及び東京都足立区北部福祉事務所を設置するものです。

東京都足立区生業資金貸付条例の一部を改正する条例

生業資金貸付制度の充実を図り貸付金



意見の分かれた議案

議案	賛成		反対		結果
	○	×	○	×	
昭和53年度東京都足立区一般会計補正予算(第3号)一般会計予算	○	○	○	○	○
昭和54年度東京都足立区一般会計予算	○	○	○	○	○
都市計画街路補助(第百三十六号)線等整備促進に関する意見書	○	○	×	×	○

の限度額を引上げるものです。  
 東京都足立区婦人福祉資金貸付条例の一部を改正する条例  
 婦人福祉資金貸付制度の充実を図り貸付限度額の引上げその他の措置を講ずるものです。  
 東京都足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例  
 国民健康保険による助産費の支給について、他の医療保険との調整措置を講ずるものです。  
 東京都足立区立児童館条例の一部を改正する条例  
 東京都足立区立児童館施設条例の一部を改正する条例  
 東京都足立区立児童館(梅田6-26-1)を開設するものです。  
 東京都足立区立児童館学童保育室を改正する条例  
 学童保育室を開設、廃止するものです。  
 東京都足立区立梅田児童館学童保育室(梅田6-26-1(開設))  
 東京都足立区立老人館条例の一部を改正する条例

東京都足立区立梅田老人館(梅田6-26-1)を開設するものです。  
 東京都足立区老人集会所条例  
 東京都足立区千住旭町老人集会所を開設するとともに、管理委託その他の管理事項について規定するものです。  
 東京都足立区立保育所条例の一部を改正する条例  
 次の保育園を開設するものです。  
 すわぎ保育園(西新井4-28-7)  
 西綾瀬保育園(西綾瀬4-2-4)  
 東京都足立区心身障害福祉センター条例  
 心身障害者の福祉の向上を図るため、東京都足立区心身障害福祉センター(竹塚2-25-17)を設置するものです。  
 東京都足立区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例  
 道路の占用料を改定するほか、徴収方法を改めるものです。  
 東京都足立区立公園条例の一部を改正する条例  
 公園の占用料を改定するものです。  
 東京都足立区立児童遊園条例の一部を改正する条例

児童遊園を開設、廃止するものです。  
 中島根児童遊園(島根2-32-19(開設))  
 大谷田二丁目児童遊園(大谷田2-3-20(開設))  
 六月第三児童遊園(廃止)  
 東京都足立区公共溝渠管理条例の一部を改正する条例  
 公共溝渠の使用料を改定するものです。  
 東京都足立区育英資金貸付条例の一部を改正する条例  
 育英資金貸付制度の充実を図るため、貸付限度額を引上げるものです。  
 東京都足立区社会教育委員会設置する  
 東京都足立区社会教育委員会を設置する  
 東京都足立区立図書館条例の一部を改正する条例  
 図書館を開設するものです。

**意見書・要望書**  
(要旨)

都市計画街路補助第136号線等整備促進に関する意見書  
 足立区は基幹道路の新設、既設道路の整備を急ぎ日常生活のためにも災害対策のためにも計画的な地域開発をしなければならぬ。とくに都市計画道路の整備促進について次のことを要望する。  
 ①補助136号線(綾瀬-梅田-扇二丁目)は区の基本構想でも最も重要な路線として

東京都足立区立竹の塚図書館(竹の塚2-25-17)  
 契約  
 第1回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法は指名競争入札です。  
 東京都足立区立中川東小学校(仮称)新築工事請負契約  
 ①7億500万円②白谷・田中建設共同企業体③昭和55年3月15日まで  
 財産の取得について  
 足立区立皿沼小学校(仮称)用地(江西北部土地画整理組合施行地区85プロック)を取得するものです。  
 特別区道路線の認定について  
 島根二丁目地内 延長110・97m

て認識しており、現在綾瀬地区で工事がとまっているので、その完成を急ぎ補助91号線に接続すること。  
 ②国道4号線が東北方面の通過道路となっているため、これと同じ役割を補助256号線(弘道1丁目-花畑5丁目)にもたせるためにも整備を急ぎ四ツ家交差点から136号線にいたる区間も計画に加えること。  
 ③補助第138号線の四ツ家付近から国道4号線までの区間の事業を促進し、東西を結ぶこと。  
 ④区東北部の交通対策として補助第140



号線(西綾瀬―南花畑4丁目)を促進すること。

舎人森林公園用地買収価格適正化等に  
関する要望書

舎人森林公園は区民にとっても大きな期待をもっており、まだ未買収部分がありあるのは価格や税制、代替地がネットワークではないかと思われまますので、これらを解決するため次のことを要望し、公園の早期完成を願うものです。

①用地買収のおくれは都の買収価格が付近の売買実例にくらべて低いためと思われるので付近の売買実例を参考にされたい。

②代替地について都住宅局と建設局で7,000平方メートルの合意があるが、不足分はほかの都用地をあてても解決すべきであり住宅ローン等で居住している人には別途に救済措置を考えられたい。

③公共用地として土地を売った場合でも税が高く優遇について何らかの措置をとられたい。

千代田線北綾瀬駅開設に関する要望書

このたび千代田線綾瀬駅より北加平町車庫にいたる路線を営業化して北綾瀬駅の設置が決定したことは住民も区も念願がかなえられて喜ばしく、関係各位に感謝申し上げます。

この計画について昭和53年12月着工、昭和54年12月に開設の予定と聞いております。いっくも早くも新駅開設によせる区民の期待の大きさを考えると、区

政をあずかるものにとつて工事の進み具合に大きな関心をよせています。

よつて、工事の早期着工と速やかな進捗について格段の努力をされ、おそくとも昭和54年12月の予定期月までに開設されるよう要望いたします。

鹿浜地域バス路線誘致に関する要望書  
都営交通事業は都内主要交通機関の一つとして重い使命をにない貴職の経営努力に感謝申し上げます。

足立区をみると周辺区として特有の事情を有しており、大都市として一般的な交通混雑、騒音に悩む姿とは別にいわゆる交通網過疎の問題であります。

都内の地図をひろげてみれば当区の交通網過疎の状況は一見して明らかでありなかでも当区の西部地域の現況ははなはだしいものがあります。

よつて同地域住民の通勤、通学の足を確保するため次の路線の新設を要望いたします。

入谷流通センター―加賀―鹿浜―新田―神谷町―王子を結ぶ路線。

ほかに六木、神明の住民の交通機関としてバスを利用することがより便利なように停留所を増設してほしいという趣旨の東武バス停留所増設に関する要望書および足立市場青果部の移転にもなう場外関連業者の意見を聞き営業などについて配慮を望みたいという趣旨の足立市場青果部移転に関する要望書をそれぞれの関係機関に要請しました。

代表質問

自民党区議団

公選区長一期目の評価を問う

【問】昭和50年の自治法改正により公選区長第1号として、当初に揚げた公約の成果を自分自身でどう評価しているか。

【答】生活環境の整備についてきびしいが、公園の造成、歩道新設、排水場、下水道建設に成果があった。社会福祉の充実では老人館児童館の増設、保健センター、伊豆高原の保養所、心障センターの建設などであり、青少年の健全育成では地域ぐるみの不良防止に努め、施設は、総合スポーツセンターほかの新設をした。公害防止では大気汚染監視室や公害測定器の充実をはかり、

緑化では施設に植樹をし、緑化条例を制定した。大震災に關し防災用貯水槽、災害備蓄倉庫を増やし三角バケツなどを各戸に配付した。



都住用地について問う

【問】都住は建替以外を認めないということであったが、現在着工されているものがこれらをどう考えるか。またその用地について高校用地に振りむけるべきではないか。

【答】今後の都住建設はすでに土地を買った所に建てるということである。建替え分をふくめて10年間で2,803戸増の予定となる。入谷の用地を高校用地ということにはむずかしい。

区民憲章を制定せよ

【問】基本構想の一般区民への浸透をはかり、区民の側からこの大意を裏打ちされるためにも区民憲章を制定しないか。

【答】憲章を作ることは賛成であるが、新生活運動など当時の記録やその方々の意向を体し協議のうえ作りたい。

荒川河川敷整備の見通しはどうか



【問】左岸の西新井橋上流の吹上地は区で整備するというのが、グラウンドとしていつ頃できるのか。下流の部分に芝が張られてしばらく使えないが一部だけでも整地してもらえないか。また吹上げができていない所の建設計画はどうか。さらに河川敷グラウンドに簡易便所を設置する考えはないか。

【答】グラウンドについては2月26日に起工して5月に使用できる予定である。遊び場の建設は管理事務所を通じて要望していきたい。吹上部分で残っているというが、計画は大体決まったようである。高砂町グラウンドの所は野鳥区域でなく運動場にと要望している。道路は左岸にもつける予定であるが、詳細は未定である。



便所の件は経費はかかるが、54年度に実現できるよう努力したい。

道路交通網の整備を促進せよ

【問】すべての社会的機能をもつ足立区とするため道路と交通網の整備が必要だが、区内の東西を結ぶ都市計画街路の事業決定を急ぐ必要があるのではないかと。また区道の造成は地主から土地が提供された場所で見越せるものは工事費等の助成をし、地域の街づくりに資することを考えないか。



【答】道路を今後も経費を出してつくる

予想はできないが、地域の方とも相談しながら検討してみたい。都市計画街路のうち136号線は今後も強く要望し、今その見直しの素案を作っている。土木委員等々の意見を聞いて決定したい。

【問】再開発が叫ばれているとき、合理的な抵抗の少ない方法として隅切りをつくることだが、その確実な方法として、建て替時の指導と適正価格で買い上げる措置はとれないか。

【答】できるだけ交通便利なように隅切りは必要である。しかし全部買い上げるのは財政面で困難なので、関係部で検討しており、結論までしばらく容赦願いたい。

3中の事故等に関連し教委の学校管理

の姿勢を問う

【問】自殺防止のための文部省通達は昨年3月以来3度でているが、区教委は自殺防止対策にどのような配慮をし、登校拒否は自殺の予告兆候の一つというが、それらにどのような処置をされているか。また今回の事件における民事上の責任をどう考えるか。校長のリーダーシップと教委の責任はどう考えるか。

【答】児童生徒の自殺防止対策として文部省、都教委、区教委の通達をふまえ再度通達で各学校に指導の徹底を要請している。登校拒否に関する相談は98人あり学校でも原因除去のため家庭訪問などを行っている。今回の連絡不十分の件は民法上での解釈上若干の疑義がある。校長と教職員の間信頼関係は深い。

公明党

差額ベッド・付添看護料共済制度確立を

【問】病気の際、区民が安心して入院できるように差額ベッド、付添看護料共済制度を発足させよ。この制度運営に当たっては社会福祉協議会に依頼してはどうか。

【答】差額ベッド、付添看護料は悩みの種で、この解決に寄せる声は十分承知している。共済制度は大事業であり加入者確保、保険料徴収等種々の問題があるかと思う。十分検討してみたい。

契約公募方式を確立せよ

【問】建設工事等の事前公開制度を進め契約公募方式にせよ。電気(機)、給排水

設備等の建設関連工事にも適用せよ。

【答】契約の公開制度を実施すると入札については、公平を期することができるとが業者の信用、実績、誠実度等種々の条件を調査して指名する際、選択に難かしい問題が残る。十分趣旨を生かして公平な契約ができるよう努力していきたい。

老人会館行きの巡回バスを設置せよ

【問】老人会館の全区的利用をはかるため巡回バスを設置せよ。

【答】経費の点で即実施の返事はできぬ。もう少し時間を借してほしい。

子供の生活習慣の健全化をはかれ

【問】最近の子供は生活のリズムが乱れ健康を阻害され心までむしばまれているというが、どう対応していくのか。



【答】この問題を解決するには学校、家庭、地域社会が連帯して当らねばならぬ。家庭でも十分な配慮が必要だ。学校、区教委もさまざまな場で指導している。

荒川左岸に大スポーツランドをつくれ

【問】小中学生の非行化防止対策の一環として荒川左岸に大スポーツランドを建設せよ。また施設借用申込所を現地に設け高齢者事業団、身障者を採用せよ。

【答】河川敷は野鳥域、公園、運動場など建設省の全体計画ができています。当区の現情を訴え開放に努力したい。現地で

事務を取扱うことは、施設が各方面にまがっていることでもあり職員配置の面からもご容赦願いたい。

生徒の虫歯予防対策を確立せよ

【問】虫歯予防、治療対策として保健計画を実施しているか。

また全小中学校で給食後のうがい、歯みがきを実施するよう行政指導せよ。



【答】食後、就寝前に歯をみがくよう指導している。また診断により早期治療をすすめている。学校での歯みがきについては水道設備などの問題もあるが工夫して指導を強化していきたい。

共産党

教育費の父母負担を軽減せよ

【問】教育費の父母負担増は教育の機会均等を奪うものだ。とくに負担の多い修学旅行費、アルバム代の負担軽減と学校の自主的文化行事への補助を実施せよ。

【答】修学旅行費とアルバム代の負担軽減については、将来の国の文教政策、他区の状態も参考にしながら十分調査をし今後対策を講じていきたい。自主的文化行事に対する補助の実施はできるだけ趣旨を生かすよう努力したい。

私立学校入学資金貸付制度を設置せよ

【問】私立学校入学資金貸付制度を新設



するために準備作業に入るべきではないか。また設置まで応急小口資金貸付の区長特認事項に入れて対応してはどうか。

【答】区独自でこの制度を設定するのは財政負担が大きいため計画していない。応急小口資金は災害、病気など緊急時に備えているもので特認事項には入れない。

学校警備の機械化をやめよ

【問】学校警備員の努力を否定し、地域住民の学校利用の道を閉ざし、校舎、校庭を非行、不純異性交遊のたまり場にする恐れのある学校警備員制度の廃止に断固反対する。関係者と十分協議せよ。

【答】機械警備は学校教育、社会教育に支障をきたさぬよう午後9時から午前7時までとする。非行防止も最善の配慮をするし関係者とも十分話し合っていく。

不況対策を促進せよ

【問】区内産業の95・7%を占める小零細業者に對し緊急つなぎ融資を実施せよ。



【答】現在、小零細業者対象では設備資金、運転資金、生業資金融資がある。手続の簡略化、迅速化をはかり、内容も改善していきたい。

母子世帯の医療費を無料化せよ

【問】母子世帯は所得が低く生活に困っている場合が多い。また仕事と育児で疲労度が高い。母子家庭に対し助成をし、医療費を無料化すべきと思うがどうか。

【答】区内の母子家庭は約5,500世帯ある。医療費無料化には概算1億7,8千万円かかる。現在の区財政では実施困難である。

心身障害者の交通共済掛金加入をはかれ

【問】心身障害者(児)は交通事故の危険が多い。53年度から実施した高齢者と児童生徒の特別区交通共済掛金加入と同様に加入させるべきと思うがどうか。



【答】心身障害者(児)について加入すべきと考える。約3,000人の対象者についてできるなら54年度加入をするよう促進してみたい。

社 会 党

梅の木のある公園、梅林を作れ

【問】足立区にも多くの史跡があり、それを取り入れた日本式庭園を作り、梅の木をたくさん植え、桜の咲く前の区民憩いの場とし、足立のイメージを変えていく考えはあるか。

【答】その昔の足立を復活するために桜の木を植えている。これが終われば、日本式庭園も気高いいものであり、ご趣旨については第二弾で考えてみたい。

都住管理関係予算実質減について問う

【問】本年度都住管理予算は実質的に減っており、足立区にあてはめると戸数増に比べかなりの後退である。都住の多い

当区は影響が多く街の美観、調和を欠く恐れがあるがいかに対処するか。

【答】都住管理関係で予算が減ったということだが、街の美観、地域環境を破壊する場合、住宅局へ連絡をし、調和のとれた住宅でない困るので住宅の方と連絡をとり住宅局に働きかけていきたい。

【問】今のガケ川は荒廃状態である。近々八潮市の排水場が完成するとガケ川と現在の排水場は利用価値がなくなるのではないか。またガケ川を浄化し区民に親しめる釣仙境もある公園をつくる考えはないか。

【答】ガケ川での問題は境界であり、リクリエーションの場にするにはしゅんせつが必要である。排水場が完成すればガケ川も不用になるが、埋めることをせず有効に利用したい。



学校体育館にトイレを設置せよ

【問】体育館の開放などで区民が使用する場合便所がないと非常に不便なので、便所をつける必要があるのではないか。また剣道団体の統合の見直しはどうか。

【答】体育館の便所は新設校はつけている。必要度の高い所に逐次つけていく。剣道団体の一本化は意見の一致の方向なので明るい見通しをもっている。

民 声 ク ラ ブ

子宮がん検診を拡大せよ

【問】子宮がん検診の応募は定員の約4倍である。区民の要望にこたえ早急に検診ワクを拡大せよ。拡大の障害はなにか。

歯科診療を充実させよ

【問】52年議会で歯科診療所の誘致、医師の招へいに積極的な努力をほらう旨の答弁があったがその後どう進展したか。

【答】歯科医師会と公共施設利用による診療所開設などをめめ交渉してきたが、まだ合意に達しておらず交渉中である。休日歯科診療については実施したい。

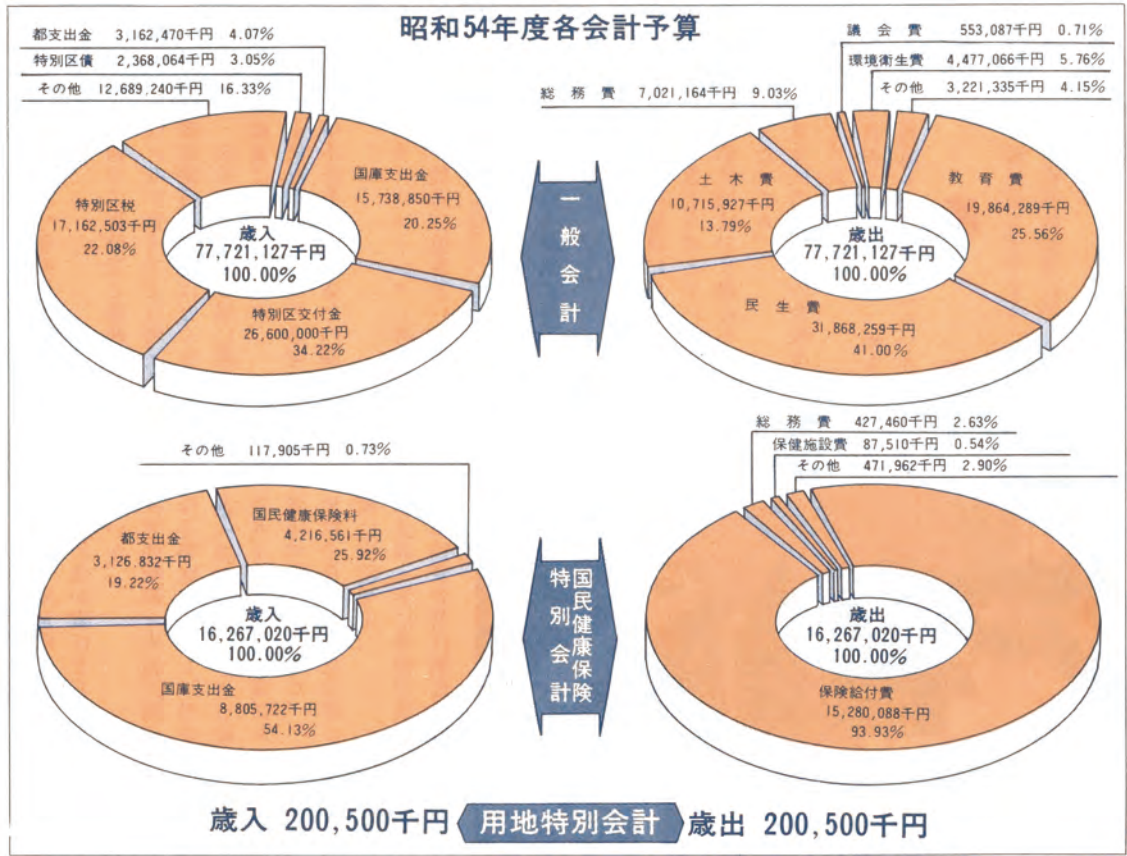
花保中建設を促進せよ

【問】①花保中建設が遅れている。前回も遅れた業者を入札に参加させたのはなぜか。②区内業者は過保護すぎぬか。③工事遅滞の違約金、都助成とのからみは。



【答】①伊興中の工事は止むを得ぬ理由があった。期日には間に合わせる。指名は十分できるとの判断で行われた。②特別に過保護にしてはいない。③間に合わせる場合、契約に従い違約金等も考えられる。





# 54年度予算に対する質疑

## 自民党区議団

① 東京都予算で足切りと言われ、私立幼稚園児保護者負担軽減のための補助打ち切りに対して区長会の意向はどうか。区はこの補助は復活すると見込んでいるのか。

② 特別区民税の普通徴収から特別徴収への切り替えに対する指導は考えたか。

③ 出張所などに集会などのできる室があるが、利用は少ないのではないか。区の管理の関係もあると思うが、夜間の利用促進方法として地元町会の有志の方にかせることができるか。

④ 公害防止条例上の認可を受けている工場と未認可工場の実態はどうか。それの公害防止という観点だけでなく、育成のためという観点でも予算づけをすべきではないか。

⑤ 産業振興館のかわりの施設として千住地区に1,000名ぐらいが入れる公会堂建設の見通しはどうか。

⑥ 公共下水道整備事業予算が大幅にふえた理由をのべよ。人員をふやし1年でも早く下水道を整備すべきでないか。

⑦ 子どもの遊び場は好評であり、大きな面積のあるものにはソフトボールなどができる設備をし、日陰を作るために植

樹をしないか。

⑧ 教職員新規採用の状況はどうか。未採用合格者の対応及び教職員の政治活動に対してどう考えているか。

⑨ 総合スポーツセンターの運営方針はなにか。施設の内容、管理体制、利用に伴う事故対策はどうか。

⑩ 区外の社会教育施設建設計画の見通しを聞かせよ。

⑪ 学校内の事故に関し区教育委の責任と区としての法的な責任はどのへんに求めるべきなのか。また校内暴力になにか対策を考えているのか。

⑫ 私立幼稚園設立認可基準はなにか。未認可の園に対する保護者負担の軽減事業の適用についてどのように考えているのか。

⑬ 足立区は保育園が適しているということではなく、地域によってたくさん作ってきたが、地域によって幼稚園の希望者が少ないので、幼稚園への保育園併設を考えられないか。

## 公明党

① 今回の財政改革と大都市経営(都7次報告)でユニークな自治体経営論が出されているが、この考え方はどうか。

② 区の施設を利用する場合、住民参加のためにも管理委託を考えるべきではな



- ① パラマキ福祉論などマスコミ、都議会等における革新都政批判に対して区長はどう考えているか。
- ② 心身障害福祉センターへの送迎バス
- ③ 公設小売市場は今後都住併設で増設見込みはあるか。
- ④ 竹の塚駅西口の再開発と補助100号線の一部トンネル化の動きをどう考えるか。
- ⑤ 公害対策協議会の議題はどんなものか。綾瀬川、伝右川流域の工場に関し埼玉県と合同調査はやっているか。
- ⑥ 各種指定統計調査を区政の参考にしてどうか。中小企業景況調査との関連はどうか。
- ⑦ 毛長川のリクリエーション河川化の計画があるが、堤防に道路という話もあるが認められないと言わなければならないか。
- ⑧ 老人会館ができたが、ねたきり老人巡回入浴事業の委託と対象に準じる人の対応はどうか。
- ⑨ 総合スポーツセンターを使用する他県の人利用料、区施設に清涼飲料水自販機を置くことをどう考えているか。
- ⑩ 新設校の学区域はどう決めるのか。決めたら変えないのか。
- ⑪ 学校給食や区の施設での合性洗剤使用の是非はどうか。
- ⑫ 足立で買おう・食べよう・頼もう運動の適切な指導をすべきではないか。

### 共 産 党



予算特別委員会

- ③ 保育園や学童保育の運営は民間委託でなく自治体が責任をもって運営すべきではないか。
- ④ 保育園増設と実施計画の違いを問う。
- ⑤ 母子家庭の子どもに対する医療費補助を都へ要望するか区でも検討しないか。
- ⑥ 公共下水道整備事業における被害補償の責任の所在はどうか。
- ⑦ 学校の自主的文化行事に対する助成を早期に実現せよ。
- ⑧ 私立高入学に多額の費用がかかるので入学準備資金貸付制度を検討せよ。

- ⑨ 中小零細企業者むけのつなぎ資金を設置できないか。
- ⑩ 竹の塚温水プールの団体、個人の使用状況はどうか。利用時間の延長はできないか。
- ⑪ 老人アパートの建設を考えないか。
- ⑫ 舎人森林公園予定地内に郷土資料館を建設できる見通しはあるか。
- ⑬ 都住用地(舎人地区)を高校用地へ転用するため住宅局に要請しないか。
- ⑭ 婦人会館は第2庁舎、文化会館は専売公社跡地が最適ではないか。
- ① 新知事誕生後の都区財調制度の改革の見通しを問う。この制度について議論があるが区長会の考え方はどうか。
- ② 特別区税の滞納繰越分はどのような方法で徴収するのか。滞納者が区外に転居した場合の徴収の方法はどうか。
- ③ 財調フレームは6月に示されると思うが、保留財源の重点的な手当目標をどこにおくのか。
- ④ 第3ブロック(興野地区)に公共施設がないので、スタンダード製靴KKの跡地という請願も採択されたが、その後経過はどうなっているか。
- ⑤ 老人無料入浴券、保護世帯の無料入浴券の利用状況はどのくらいか。
- ⑥ 米飯給食について検討委員会が設置されているが、現在テストケースは何校か。設備改造はどのくらいの計上か。

### 社 会 党

- ① 予算編成をみると人件費がのびて投資的経費がのび悩んでいる。54年度の最終補正で投資的経費はどのくらいになるか。
- ② 区内の各種団体がたくさんあり、交渉でいろいろな要求がでると思うが、それを公開する考えはあるか。
- ③ 学童保育室運営の浦和方式は民間委託より安上りで、当事者は行政に協力しているという自覚がある。育成する考えはないか。
- ④ 都住建替えて区内居住者優先割当て比率に改善を加えることができないか。
- ⑤ 各種少年団体やスポーツ団体の安全活動のために保険をかけられないか。
- ① 景気浮揚をはかるため積極予算を組むべきではなかったか。50億円の財源を保留した理由はなにか。
- ② 定年制や退職金など都区共通事項に対して区長会で話題になったか。
- ③ 東和地区の学童保育室では入っている児童が少ない。老人館の利用も少ない。児童館の内部など計画をよくねるべきではないか。
- ④ 福祉施策の向上と各福祉施設における職員の適正配置をすべきではないか。
- ⑤ 都市計画街路第299号線建設にからみ中川新橋と谷間住宅の移転問題について都の都計審ではどうなっているのか。

### 民 声 ク ラ ブ

### 無所属議員クラブ



# 54年度予算に対する討論

## 自民党区議団

賛成

公選区長4年間の激務に耐え来期1年目の予算案を提案された区長の心境を察して労をねぎらい来期の活躍を期待する。次の点を要望する。①特別区民税対前年比約24%増は生活水準や景気がよい方向と感じられるが、今後も区民生活上に万全を期せられたい。②区税の徴収は適正であると思うが、滞納繰越分の解消の研究改善を期待する。③使用料手数料は社会情勢、区民感情を勘案しながら受益者負担の原則で増収の努力をされたい。④人件費の30%以内は評価されるが、職員団体にも理解を求め事務の簡素化、合理化に努力されたい。⑤教育行政の難局に当り教職員の交流を図って教育効果の向上に総力をあげ、社会教育委員の選任に当っては公正な運用を望む。⑥同和対策事業は一般施策で対応できると思われるので、当該事業の発展的解消を図り真に差別のない区政を確立されたい。⑦公共下水道枝線事業の整備につき積極姿勢を評価するが、工事に際し地下埋設物の調査を徹底し工事の促進をはかられたい。⑧舎人森林公園は区民の期待も大きくこれの推進に万全を期されたい。

## 公明党

賛成

歳入につき補正計上予定の50億円を除

き目一杯を見込み増収意欲が認められ、歳出では福祉事業の拡充などが党の要望もかなり取り入れ、東綾瀬ブルーパーク、社会教育委員の新設などの実現を期待していることを高く評価するが、執行に当り冗費の節約、人員適正配置、住民参加をはかり、区民の経済生活の向上、文化の発展、環境整備などの配慮をされたい。なお次の要望をする。①区内の交通事故、交通問題の解決を図り高額者の転入を図るためにも無公害C・V・Sなどの新交通システム設置を考慮されたい。②職員の適正配置で効率的な運営を図り窓口サービスの親切に努められたい。③レディスパレスは若い女性が喜ぶものを計画されたい。④老人会館への巡回バスは有料にしても実現し、区民参加のうえからも車持参のボランティア制度の実現を図られたい。⑤老人館に健康器具を増やし、元洲江公園の池を区営釣り堀りにするよう検討されたい。⑥言語障害学級を全区的配慮のもとに増設されたい。⑦足立区吹奏楽団への助成をはかり、若者の音楽欲求にこたえる措置をされたい。

## 共産党

反対

大資本本位の自民党政治で作り出された住民生活破壊、中小零細業者の経営不安および地方財政の危機等に対する打開の努力の基本姿勢がない。①地方財政危

国民健康保険特別会計、用地特

## 社会党

賛成

54年度予算案の全体的な特徴は義務的経費の面でや、不十分で、必要最少限の住民サービスを盛り込んだ内容であるがや、新鮮味に欠けると言わざるを得ない。執行機関の姿勢の中に安易に民間委託の安上りの自治体づくりを目指すような姿勢が見受けられるように思われる。もとより最少の経費で最大の効果をあげることが望ましいが、そのため住民サービスと自治体としての責務の低下を招くこと

## 民声クラブ

賛成

が懸念されるのでこの点を十分考慮することを要望して三議案に賛成する。

## 無所属議員クラブ

賛成

本予算の執行に当っては十分な配慮を望む旨の意思表示をしておく。





委員会  
中間報告

災害対策特別委員会

本特別委員会はまわりを川でかこまれながい間風水害に悩まされ、足立区民にとっては水との戦いの歴史であり、近い将来の大地震襲来にいかに対処して、区民の生命と財産をどう守るかということ調査研究するために昭和50年5月26日の第1回臨時区議会で設置されたものであります。

昭和50年には10月6日に区内備蓄倉庫等施設の視察を行い、12月16日に地域危険度測定調査で都関係者と協議会を行い、51年3月27日には新潟市の地震被害を視察しました。12月20日に「大都市震災対策特別措置法制定に関する意見書」の提

出を決定し、12月と翌年3月に区内の危険箇所を視察しました。  
53年に入り1月26日に消防科学研究所2月26日には足立消防署の視察をしました。4月19日には伊豆大島近海沖地震の被災地である伊豆の河津町を視察し、6月27日に墨田区白鬚地区防災センターを視察しました。  
8月21日には宮城沖地震で被災にあつた仙台市は、足立区と同じような状況であるということで、今後の参考とするため視察を行い、提出された請願にもつき広域避難場所の指定などに関し関係機関に要望書を提出しました。

区民請願陳情

(54・12・19から54・3・22までに審査されたもの)

採択されたもの

- 公会堂・商工センター建設
- 公団住宅家賃値上げ反対等
- 末柄工業土木事業所移転要求等
- 国民年金未加入者救済
- ねたきり老人福祉対策
- 区道認定Ⅱ神明1-72先、青井6-21-3先、六月2-224先
- 区道付替えⅡ千住桜木2-47地先

＊

- 区有通路設置Ⅱ小台2-580-16先
- 東洲江小周辺側溝ふたかけ
- 五反野地区道路新設・整備等
- 田口幼児園保護者負担軽減
- 心身障害児学級宿泊学習、遠足時の介助員要請
- 東武バス停留所増設
- 鹿浜地域バス路線誘致
- 不採択となったもの
- 桜土手廃川敷払下げ促進
- 京成関屋駅・東武牛田駅周辺環境整備等
- 花畑団地焼却炉撤去
- 中央本町四丁目マンション建設反対
- 仮称「青井老人館」風呂場併設

継続審査となったもの

- 足立区医療行政公正化(2件)
- イトーヨーカ堂綾瀬駅前出店阻止(2件)
- 綾瀬駅前大型スーパー増築促進
- マルエツ関原店等大型店出店関連(商業調整出店基準設定)
- 足立市場青果部全面移転促進等
- 大資本大型店出店(出店調整、基準作定、小売業保護行政の推進)
- 足立市場青果部一部存続、営業保証等
- グリーンコーポ千寿マンション第2期工事建設反対
- マンション建設反対Ⅱ千住東2-52-5
- オートガスタンド建設反対Ⅱ六木1-19
- 丸正ビル建設変更等
- 老人館風呂場併設
- 健保法改正案反対、医療制度改善要請等
- 公衆浴場育成
- 私立保育園施設振興費助成
- ソ連抑留者実態調査等
- 区道認定等Ⅱ花畑6-8先、西保木間4-150-1先
- 区有通路設置Ⅱ青井4-4337-1先、梅田6-32-2先、梅島1-11-18先
- 道路敷払下げⅡ柳原1-11-7先
- 新田小付近荒川河川敷整備等
- 荒川河川敷水道・トイレ設置
- 足立堀之内公園存続
- 東武バス新路線延長計画反対
- 東武バス路線変更・延長要請
- 「解同」事務所撤去等
- 部落解放センター建設

永年勤続議員の表彰がありました

区議会議員として20年以上在職され、区政に功労されたことに對し、特別区議長大長から次の方々が表彰されました。

佐藤英一郎議員



当選5回、予算特別、決算特別、土木、文教各委員会委員長等を歴任  
住所・東和3-19-14

白村益治郎議員



当選5回、建設、土木、災害対策特別各委員長、監査委員等を歴任  
住所・西綾瀬1-2-23

永島安三議員



当選5回、総務、区民、厚生、各委員会委員長、監査委員等を歴任  
住所・梅田3-19-15

編集委員後記

この一年間、区議会の動きをできるだけわかりやすくお伝えしようと努力してきましたつもりです。

任期を終り新編集委員に引き継ぎをしますが、今後ともご愛読下さい。

委員長伊原光一、副委員長、斉藤八郎、小野実、委員、島崎義雄、神谷康信、若月勇、藤波正寿